



マンスリー北京 JAC

第249号

Japan Accountability Caucus for the Beijing Conference

2020年11月1日発行

■ 特集 復興とはなにか 一飯舘村から 福島では一部の帰還困難地域を除き、避難指示の解除がなされ、莫大な予使ったインフラ整備はほぼ完成。人口の2割が帰還した飯舘村の現状、帰村人の日常から復興とは何かを考えたいと思います。	
★再びふるさとに生きる 一仮設住宅の映画撮影から4年、 帰村した菅野榮子さん、芳子さんの暮らす飯館村の今一 「飯舘村母ちゃんたち土とともに」の監督古居みずえさんは仮設暮らして子さん、芳子さんを撮り続け上記映画を完成し、その後も帰村したお二人の常についてフォローされています。その監督によるレポートです。	D榮
★ 9年間の飯舘、今の飯舘、これからの飯舘 大半が20代の地域おこし協力隊の飯舘村のメンバーたちとともに、新た7 価値観をもった若者が「未来へ更新し続ける飯舘村」へと世界に発信する活 に取り組んでいます。そのリーダーのお一人である矢野淳さんの報告です。	な
■ 日本学術会議問題と民主的な政治の実現 日本学術会議問題は、誕生した菅政権の国家による思想統制、問答無用の質を明らかにしました。衆議院議員西村智奈美さんからの国会開会を前にし政治家としての心強いメッセージが伝わってきます。	の体
■ 第1回オンライン学習会 ジェンダーの視点から考えるコロナ禍と介護問題 2000年から始まった介護保険制度は20年を経てどのような現状にあるの しょうか。国賠訴訟に取り組む伊藤みどりさんを講師とした学習会について 護保険課推進の経験をもつ自治体職員の方にまとめていただきました。	つで
■ 杉田水脈議員発言に抗議する 性暴力被害者支援対策会議での「女性はいくらでも嘘をつけますから」と う水田発言に対して全国的に広がった抗議行動。フラワーデモ京都の牧野雅 さんの報告に性暴力に対する無知から生まれる暴力に怒りがわいてきます。	
■「北京+25」シリーズ® 仲間と共に、これからも 「北京 JAC ふくおか」を立ち上げ、地域で他の団体と手を結びながら北 行動綱領の実現のための活動を展開し得た成果を含め丹生秀子さんによる北 会議後の 25 年間の福岡の女性たちの貴重な活動の記録です。	
■ お知らせ、世話人会報告など	····· 1 0